

令和6年度とやまの森づくりCO₂吸収・固定量認証実績

No	団体名	活動内容
1	<p>アサヒ飲料株式会社 北陸工場 森林所在地：黒部市宇奈月町下立字滝ヶ平地内 樹種・林齢：広葉樹・2～8年生 施業面積：0.6ha</p> 	<p>私たち北陸工場では「山に子供たちの笑い声を取りもどす」を目標に、地域の方々と力を合わせて2016年から森づくり活動に取り組んでいます。活動している「おりたての森」は流水客土事業で表土が削り取られて樹木が育ちにくいところでしたが、クリの木がたくさんの実を結ぶなど、少しずつですが元気な森が再生されています。これまでの活動で広葉樹 800 本を植樹してきましたが、これからは育樹と周辺の整備に力を入れていきたいと考えています。</p> <p>CO₂ 吸収量 1.7 t - CO₂/年</p>
2	<p>オダケホームグループ “安心の森づくり” クラブ 森林所在地：高岡市笹八口地内 樹種・林齢：広葉樹・5年生 施業面積：0.4ha</p> 	<p>地域貢献として、CO₂削減と森林保全のため、2008年から継続的に森づくり活動を行っています。2019年までは高岡市上野地区で広葉樹の植林、育成を行い、現在は高岡市笹八口の水道つつじ公園横でエドヒガン桜の苗木を植樹し、約500本を育成しています。苗木の成長を促すため、下草刈りや除伐をしています。毎回約50名の参加者で活動しています。</p> <p>CO₂ 吸収量 1.0 t - CO₂/年</p>
3	<p>株式会社 北陸銀行 認定建築物：北陸銀行 魚津支店 建築場所：魚津市釈迦堂地内 県産材使用量：2.9 m³</p> 	<p>11月11日にオープンする魚津支店新店舗の内装材に県産材を使用しました。特にロビー天井の40% (60 m²) にルーバーを施工し、店内のキービジュアルとなっています。ご来店のお客さまに県産材の良さを実例で紹介することにより県産材の利用拡大に繋げ、カーボンニュートラルの実現に貢献します。なお、北陸銀行は昨年11月に富山県と「県産材の利用に関する建築物木材利用促進協定」を締結しており、当店はその第一号です。</p> <p>炭素固定量 1.8 t - CO₂</p>

No	団体名	活動内容
4	<p>三協立山株式会社 森林所在地：高岡市福岡町五位地内 樹種・林齢：広葉樹・8～9年生 施業面積：0.2ha</p> 	<p>三協立山は、創業の地である高岡市と協定を結び2013年から「ツインリーの森づくり」を行っています。これは、高岡市にある「モン・ラック タカオカ」において、社員とその家族がボランティアで行う、植樹と維持管理などの森をつくり、守る活動です。2013年以降広葉樹の苗木を5年間で2,500本植え、現在は苗木の育成活動を行っています。当社の活動は子供が多く、木を育て自然と触れ合う機会となっています。これからも活動を通じて地域の環境保全に貢献していきます。</p> <p>CO₂ 吸収量 0.6t-CO₂/年</p>
5	<p>双爽グループ「北陸コカ・コーラグループ、GRNグループうるおいの森づくり」有志の会 森林所在地：南砺市利賀村坂上地内 樹種・林齢：広葉樹・1～2年生 施業面積：0.5ha</p> 	<p>私たちの事業活動が地域社会および地球環境に深く関わっていることを認識し、また、ふるさとの豊かな水の恩恵に感謝し、次世代に確実に残していかなければと考え、環境保全を目的に活動し今年で20周年を迎えました。</p> <p>「うるおいの森づくり」の1年のサイクルとして5月に広葉樹の苗木の成長を促すための根踏み活動、6月には苗木周りの下草刈りを実施、10月には広葉樹の苗木を植栽し森林保全と限りある水資源の保全に努め、活動終了後には環境講座や水に関する体験会など開催しています。</p> <p>CO₂ 吸収量 1.3t-CO₂/年</p>
6	<p>第一生命保険株式会社 富山支社 森林所在地：富山市西金屋地内 樹種・林齢：広葉樹・1～2年生 施業面積：0.2ha</p> 	<p>弊社では生物多様性の保護、CO₂削減、地域の自然保護、里山の利活用、地域住民参加型の植林活動、未来を担う子どもたちの心を育む活動などを目的とし、富山市 および NPO法人きんたろう倶楽部さまとのパートナーシップのもと、一企業として地球のしあわせの実現に貢献すべく「第一生命の森」づくりに取り組んでいます。社員が主体となって竹林を伐採し、その場所に苗木を植え、その保全活動を5年間にわたり実施いたします。(2023年4月富山市と「富山市企業の森づくり促進事業」の実施に関する協定を締結。)</p> <p>CO₂ 吸収量 0.5t-CO₂/年</p>

No	団体名	活動内容
7	北陸電力グループ 森に恩返し活動 森林所在地：富山市亀谷地内 樹種・林齢：広葉樹・12年生 施業面積：0.1ha 	北陸電力グループでは 2008 年度から北陸地域との共生に向けた活動として、従業員とその家族が森林保全活動「森に恩返し活動」に取り組んでいます。 この活動は水の浄化や二酸化炭素の吸収など、様々な恩恵を与えてくれる森林に感謝するとともに、森林整備活動を通じて、森林の重要性について理解促進を図るため北陸3県5地区で実施しています。 今年度の富山地区は、過去に植樹したブナや白樺などの苗の成長を妨げる下草を刈りました。 CO ₂ 吸収量 0.3t-CO₂/年
8	NPO法人 きんたろう倶楽部 森林所在地：富山市西金屋地内 樹種・林齢：広葉樹・4～9年生 施業面積：1.5ha 	里山を再生し、森と街をつなぎ、持続的な循環の流れを構築するとともに、いのち輝く森づくり、人づくり、街づくりを行い、森林の再生や利活用を考え、さまざまな人と連携を図りながら、未来を担う子どもたちへ誇りを持って託せる森林都市富山の創造に寄与することを目的として、活動しています。 CO ₂ 吸収量 4.1t-CO₂/年
9	公益財団法人 オイスカ富山県支部 森林所在地：中新川郡立山町天林地内 樹種・林齢：広葉樹・1～8年生 施業面積：0.6ha 	1975年、当時の富山県知事 吉田実氏の呼びかけで発足したオイスカ富山県支部は、「海外研修生の受入れ事業」「農業技術指導員の派遣」などに始まり、その後、地球環境保全の一環として「苗木一本の国際協力キャンペーン」や「海外植林ボランティアの派遣」にも取り組んでいます。 海外でのオイスカ活動を視察・体験いただく「緑の植林協力隊」の派遣や、富山県内では、子供たちの実習を兼ねた「里山保全の森づくり活動」「森のつみ木広場」などを、会員、地元自治体、関係団体等のご協力をいただきながら実施しています。 CO ₂ 吸収量 1.7t-CO₂/年


 総CO₂吸収・炭素固定量 13.0トン＝約4世帯が1年間に出すCO₂の量に相当
 （1世帯が1年間に出すCO₂の量：3.7t）